稲沢市社協ボランティア・市民活動だより

あい・あい

No.27
2014.4.1

［愛・会・合・相］

障がい者施設たんぽぽハウスの
クリスマス会でサンタに変身！

県社協主催、高校生のための「福祉の職場魅力発見ツアー」に参加し
老人ホームで高齢者との関わり方を勉強しました

手話サークル「むすび・くさのみ」クリスマス会で
聴覚障がい者と交流。手話で余興を盛り上げました

手話講習会
検定試験にもチャレンジ！

稲沢市こどもフェスティバルでボランティア活動

学生のみんなにボランティアの
すばらしさを知ってもらえて、
僕もとても嬉しいよ。

ボランティアグループ

愛知県立杏和高等学校JRC部

私たちは仲良く助け合う社会の実現をめざして、「今、自分にできることに気づき考え実行する」を目標に活動しています。授業後の活動は、手話講習会、ペットボトルキャップの回収、ハンドベルやバルーンアートの練習などを行っています。土日には主に社会福祉協議会を通じて依頼されたボランティア活動事業で活動しています。参加者の笑顔が見られた時はとても嬉しいです。

団体情報

代表者	校長 吉田（よしだ） 幸弘（ゆきひろ）
設立年月日	平成17年4月1日
会員数	19人
連絡先	0587-97-1311

案内 平成26年度「ボランティア活動保険」に加入しましたか？
～ 安心して活動するために ～

「ボランティア活動保険」は、ボランティア活動中におけるボランティア自身のケガ（傷害事故）、他人にケガをさせてしまった、他人の物を壊してしまった（賠償事故）などの事故を補償します。

対象となるボランティア活動

・日本国内における「自発的な意思に基づき他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」
（実費弁償程度のものは無償とみなします。）で下記のいずれかに該当する活動

- ①グループ等の会則に則り企画、立案された活動
- ②社会福祉協議会に届け出た活動
- ③社会福祉協議会に委嘱された活動
- ④法人格を有するNPO活動（非営利）

補償の対象となる事故

傷害事故

(1) ボランティア活動中に、転んでケガをした。

(2) ボランティア活動に向かう途中、交通事故にあった。

賠償事故

(1) ボランティア活動中、誤って他人にケガをさせた。

(2) 家事援助ボランティア活動で清掃中、誤ってガラスを割った。

※活動には活動のための学習会または会議等も含みます。
※活動場所と自宅との往復途上の事故も補償の対象になります。
ただし、往復途上であっても活動以外の行動を開始した場合は、補償の対象となりません。

次のボランティア活動は補償の対象になりません

- 町内会・自治会活動（防犯活動を除く）

- 学校の管理下で行う学生のボランティア活動等

- 野焼き・山焼きを行うまたはチェーンソーを使用する森林ボランティア活動

- 銃器を使用する害獣駆除ボランティア活動

- 海難救助または山岳救助ボランティア活動

保険金額

「基本プラン　250～350円」「天災プラン　330～480円」
※天災プランは、天災（地震等）によるケガも補償（傷害部分のみ）

持ち物

印　鑑

補償期間

掛金を振込まれた翌日から平成27年3月31日まで

加入窓口

稲沢市社会福祉協議会ボランティアセンター（社会福祉会館内）　平日8:30～17:15
〈祖父江支所（保健センター祖父江支所内）、平和支所（平和らくらくプラザ内）も可〉

連載 ボランティア

ボランティア保険 Q&A

質問

ボランティア活動保険に加入している人が、ボランティア行事用保険に加入している行事にボランティアとして参加した際にケガをしました。保険の補償はどうなりますか。

答え

活動保険・行事用保険の両方で補償されます。
ただし、活動保険は、加入者がボランティアとして行事に参加している時のみの補償となります。
また、そのほかに加入者自身が別の保険に入っている場合でも、ボランティア保険は補償されます。

ご協力ありがとうございました。

（平成 25 年 11 月 11 日～平成 26 年 2 月 28 日受付分）（敬称略・順不同）

【使用済み切手】17,653 g 寄贈先 誕生日ありがとう運動本部（神戸市）

稲沢市連合婦人会	2,200g	㈱モリオカ	500g	江崎栄子	10g
いぼりの里	120g	㈱フィット	125g	市役所収集箱	5,800g
豊田合成㈱	8,700g	北村須美子	45g	匿名	153g

春ですよ。

（作 松川）

活動報告 「ボランティア活動報告会 in 名古屋文理大学」が開催されました

2 月 20 日（木）、名古屋文理大学において、同大学生 6 人が一年間のボランティア活動で学んだことや工夫したことなど、スライドを使って発表しました。

同大では、ボランティア活動で一定の条件を満たせば卒業に必要な単位を取得できることから、それを目的にボランティア活動を始める学生もいますが、今回の報告会ではどの学生も参加して良かったとこれまでの活動を振り返っていました。学生たちは、稲沢夏祭りや稲沢まつり、市内 NPO 法人でのボランティア活動を通して、「ボランティアは、単なる自己満足だと思っていたのが、人を喜ばせる喜びを知った。」「ボランティアを通して、稲沢市の多くの人たちと出会うことができた。」「機会があれば、また参加したい。」など、貴重な体験になったことを報告していました。報告会には、学生たちに活動場所をコーディネートした行政や、商工会、NPO 法人、社会福祉協議会も出席し、これからの学生たちの活躍にエールを送っていました。

広瀬 一行

報告は、スライドを使って分かりやすく説明していました

一年間の活動を報告した皆さん

みんな、あつまれ～!!

新たな出会いや体験があなたを待っているよ。問い合わせや申し込みは、ボランティアセンターへ電話してね。

依頼者（依頼団体）	日時・回数	場所	内容等	募集人数	問合先
稲沢市社会福祉協議会 ボランティアセンター	適宜	取材先・ 自宅など	本誌、ボランティア・市民活動だより「あい・あい」の作成協力者を募集しています。詳細は、お気軽にお問い合わせください。	数名	稲沢市社会福祉協議会 ボランティアセンター 0587-23-6713

☑ボラメール配信 ～ボランティアに関する情報が手軽に受け取れますよ～

ボランティア活動に関する情報をメール配信しています。
メール情報配信の登録を希望する場合は、件名を「ボラメール」とし、本文に「氏名」「住所」「電話番号」を入力し、
volo-info@inazawa-shakyo.or.jp までご送信ください。

☑ご意見募集

本誌に関するご意見はもちろん、ボランティアに関するご意見を郵送又はメールにて広く募集しています。

ボランティアセンター
〒492-8218 稲沢市西町三丁目10番24号
volo-info@inazawa-shakyo.or.jp

編集委員の声

R・S

私は昭和24年生まれの64歳。先月仕事を去り、毎日が日曜日状態となった。定年退職後、健康な老後をいかに過ごすかが最大の関心となった。専業主婦の妻からは、「退職後は家にいるな。」と言われている。さりとて避難する農地もなく、現役中は適当な仕事人間だったので地域の知り合いも少なく、退職したからといって直ぐに地域には溶け込めない。唯一、2年前から「いきなエプロン」という男性料理ボランティアグループの仲間に入れていただき、ボランティアをさせていただいている。

医師・医学博士である日野原重明氏は、「超高齢化時代の今、団塊世代の老後のための制度は何もない。だから、我々自らが新たな道を作らなければならない。」との言葉に勇気をいただいた。幸い健康には恵まれている。

現役時代に無理を言った妻に罪滅ぼしをしながら、地域のお手伝いをして、その後、皆さんのお世話になろうと思っている。

新企画 ベルマーク集めて 被災地の子どもたちを支援しよう!

みなさんのご自宅にあるベルマークをご寄付ください。

お持ちいただいたベルマークは、ベルマーク財団を通じて被災地のベルマーク運動参加学校に分配され、物品などの購入に役立てられます。

※ベルマークに書いてあります番号別に分けていただくと助かります。
※ベルマークを整理していただくボランティアさんも同時に募集します！

みんなで集めて被災地の子どもたちを助けよう！

ベルマークの収集先
稲沢市社会福祉協議会ボランティアセンター（社会福祉会館内） 平日 8:30～17:15
〈祖父江支所（保健センター祖父江支所内）、平和支所（平和らくらくプラザ内）も可〉

発行：社会福祉法人 稲沢市社会福祉協議会ボランティアセンター
〒492-8218 稲沢市西町三丁目10番24号 社会福祉会館内 [TEL]0587-23-6713 [FAX]0587-33-4666 [E-Mail]volo-info@inazawa-shakyo.or.jp

この稲沢市社協ボランティア・市民活動だより「あい・あい」は、
編集ボランティアと共に作成し、社協会員会費により発行しています。